円盤と宇宙哲学の研究誌

— H 本 G A P—

ニューズレター

No. 33

#### 日本GAPニューズレター -1966-第33号目次 現実的な評価をすること アリス・K・ウェルス 1 人間の内奥の研究所 アドリエンヌ・ムンケバーグ 集会を続けよう ロウランド・クセラ 円盤と人体保護装置 ジェージュ・エンツミンガー 円盤の推進原理と米空軍発表の虚偽性 ····· C・A・ハニー ケァリフォルニアのコンタクト事件 ペンク・ヒンフェラー 10 アダムスキーが帰ってきた? という 奇妙な物語 進歩には時間がかかる ハリー・ペレイラ 16 健康について一アダムス 18

1897年の不思議な飛行船 ジェローム・クラーク

特別総会開催さる

21

# 現実的な評価をすること

/ リス・K・ウェルズ

主たちからのみ来る怪しい非現実的な報告によって起こされるのつまり宇宙の秩序ある働きと相互関係を有していない精神の持ちれは或る種の刊行物 (複数)に悪意をもって掲載される、惑星人れは或る種の刊行物 (複数)に悪意をもって掲載される、惑星人の日夕の日夕の研究グループは知的な人々の心中に存在する

に存在する一つの島です。 等しくあてはまります。この太陽系は宇宙の無限の島々のあいだ中の地球、火星、金星、土星その他の惑星上のあらゆる生命にもしょう。万物には一つの正確なパタンがあります。これは太陽系自然の法則がどのようにして働くかについて詳細に調べてみま

い概念は永遠の生命の実在と目的にたいする障害物です。の分裂や誤った概念が事実として認められてきました。このせま基ついて、結果 (現象)だけにたよって働くことによって、多く人間が入手したいろいろの道具類に従って起こす人間の意見に

いということです。

いということです。

が思を理解し、味わい、それと共に働くために必要なすべての物状態を理解し、味わい、それと共に働くために必要なすべての物状態を理解し、味わい、それと共に働くために必要なすべての物

せん。

、大間を無知のなかに置いた神秘主義のいずれかを選ばねばなりまていますが、各個人は常識という実体か、それとも過去を通じてつの変動期にあります。真実というカードがテーブル上に置かれつの変動期にあります。真実というカードがテーブル上に置かれ

となるか、いずれかです。

自分が住んでいる惑星にたいして不満を感じるとき、この惑星はできません。

創造物の目的と合一性に関する概念のすべてを他人に伝えること

私たちは人間の知識と理解とを共有することはできますが、

人間の内奥の研究所―

---アドリエンヌ・ムンケバー!

念をはるかに超えた絶え間なき活動が行なわれています。他すなわち真の構成物の生命であり、その内部にはわれわれの概界の全域に深く影響を与える物などにたいする、不満足心からな真の啓示でもありました。しかし人類の進歩はよりよき物、自然進取の気象によるものでした。こうした要素より以上に各発見は進取の気象によるものでした。こうした要素より以上に各発見は

間断なき意識の流通を保つのです。間断なき意識の流通を保つのです。との内部には生命の存続にと哲学の帰納・演えき法とを関係づけるように努めようと思います。このようにしてわれわれ自身と宇宙的分身とのあいだのでしょう? 科学はただその手順の基本的な段階を推測し得るには織化された物が、一体どのようにして存在することができたに組織化された物が、一体どのようにしており、この法則の管理機関にすぎません。ここでは明瞭化と外見上の矛盾のために、科学的方法と哲学の帰納・演えき法とを関係づけるように努めように精妙にすぎません。ここでは明瞭化と外見上の矛盾のために、科学的方法と哲学の帰納・演えき法とを関係づけるように要は、科学者によれば、細胞こそ生命の組織そのもので、またあらゆりがます。このようにしてわれわれ自身と宇宙的分身とのあいだのがます。このようにしてわれわれ自身と宇宙的分身とのあいだのが流通を保つのです。

とのない他人に影響を与える交錯した力(複数)の複雑な組織網 程において働いたりします。また脳の分子単位は建設的創造的活 他の分子単位は衛生代理店として働いたり、病気の治療や消化過 という事実にわれわれは気づくようになってきています。こんな を形成していて、ゆえに多少とも他人の活動の多くに實任がある われているからです。人間の生活活動全体は、自分がまだ見たこ てを持っていることがわかります。ですからわれわれがそれを認 りますし、人間は他に求める必要のないように自分の内部にすべ 動の単位になります。ゆえに肉体は真の研究所であることがわか の中の無数の微小な細胞を完全な調和を保って統合しています。 は人体の血液中を進行します。雲から海洋へ移動してその中に没 特性を与えている一定の力に従った、数学的正確さで分化された させた驚くべき選択力がひそんでいます。それは、人間に重要な の無益さをはっきりとわからせます。 な事実となるのです。それは戦争することや兄弟の血を流すこと わけですから人間の兄弟愛の原理は平凡なものではなく、 人間の想像を絶した多くの物事がわれわれ個人の組織体内で行な めようが認めまいが、人間はきわめて忙しいのです。というのは 入してしまう水滴と同様に、血液という海洋も人体という有機体 こるにちがいないことを示しています。この分子単位のいくらか 分子単位間に化学的性質を帯びた或る種のメッセージの存在が起 仕事を行なう労働者の中心地です。このような | 連の相互作用 胞の魂の意識の中には、或る種の識別力をもって細胞を分化

生長し、交友関係についての内奥の感覚に気づいてあなたは驚くそのような基礎のなかに植えつけられたならば、真の理解力が

学ぶためには品性、目的、謙虚さなどの適応を必要とします。単 せん。そして比較することによって、合理的に調査された諸結果 現在の諸状態にたいする真の解答を求めるようになるかもしれま にいるにすぎません。しかしいつかは海の長い睡眠から目覚めて ら出てくる豊富な生命体の美などに意識的に応えます。われわれ い効果を考慮に入れます。われわれが行使する意識的な知覚力は 進化の波の一般的な前進につれて未来の諸結果が持つかもしれな に好奇心の強い探究者によって示される目的とは異なるのです。 ょう。われわれ人間の存在の目的は自衛的なもので、その法則を 人間の知覚力の深さは未測量の毎のようなもので、まだ浅い水中 は自然を研究することによって自分自身をより多く知るでしょう。 人体に化学的な結果として現われ、想念を、脉打つ生ける有機的 良心というサーチライトが、詳細にそれの是認をたしかめるべく 人間は自然界におけるあらゆる創造的な力の縮図であるからです。 人間の行なう物事の動機の方へ向けられています。その動機は、 現象)はその原因を導き出すということを人間は発見するでし われわれは日没のリズム、雷鳴の音楽、自然の子宮か

をそなえたこの大きな宇宙力は、あらゆる意識的な瞬間を利用し指示することはできないのだろうか。なすべき力と指示する英知の或る一節へ直観的に飛び移ります。「意識はそれ自体の運動を識をもたらします。そして想念はアダムスキーの『宇宙哲学』中少量の宇宙の思いやりが、超越的な信念のエネルギーの無言の知かんでいます。すると植物が日光中にその葉をまき散らすように、かれわれが海洋や宇宙を見つめるとき、空中に白雲が美しく浮われわれが海洋や宇宙を見つめるとき、空中に白雲が美しく浮

にあっては無情な死刑執行人となる」しかしそれは、その贈り物やアイデアに注意を払わぬ人々の手中ようとする人々にすべての物を最も寛大に与える与え手である。

印象を与えることが可能なのです。間においてもそれは同胞の心中にときとして"不滅"を保証するタルの光ほどの長さもないといわれていますが、それほど短い期はわれわれを論理的な推理の過程へ導きます。人生は夏の夜のホ哲学の一世界がこの短い文章に包含されています。しかもそれ

### 集会を続けよう

ロウランド・クセラ

喜びを現わすだけである」 べてと 融合しており、奉仕の特権が与えられているがゆえにたた 奉仕し、或るものは王座の上や周囲で奉仕する。各個体は他のす

私が働いていますが、このうち二十パーセントはエンジニアーで、員が働いていますが、このうち二十パーセントはエンジニアーで、近いうち更に四千名のエンジニアーを雇うことになっています。ではなく、はたして興味を持つようになるかもしれない。関心、にではなく、はたして興味を持つようになるかもしれない。関心、にではなく、はたして興味を持つようになるかとうかです。結局は彼らに純粋な哲学を伝えるならば、彼らの感情を害して互いの仲を裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれない。私が働いているエレクトロニックスの会社では二万二千の従業を裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれなを裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれなを裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれなを裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれながらい。私が働いているエレクトロニックスの会社では二万二千の従業を裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれなならに純粋な哲学を伝えるならば、彼らの感情を害して互いの神を裂くことになり、人類啓発のために援助してくれるかもしれないまない。

の能力すべてを十分に利用できるだろう」を研究対象とする。そうすればもっと多くの参加者があり、各人団における毎日曜日の集会は『宇宙哲学』と『生命の科学』だけ次のようなインスピレイシュンを受けました。「アダムスキー財産の関心を基盤とし、アダムスキーの哲学の高度な学園としてウィンシジ及びロサンジェルス各郡の大会社等に起こっている一

キー撮影の円盤実写フィルムの公開と一般総会を開くつもりです。九月より私は定期的に毎月第一日曜日の夕方八時よりアダムス

せします。 最初の会合は私の家で行なわれます。その後の集会は後日お知ら

している。自分の、使命を追求しなければならないと思います。人々が含まれますので、これは率仕をしているわれわれにとって大になります。同様に、研究者や協力者のいずれも自分自身の周波数や周囲の人々の周波数に応じて自分の分野を確立するようになります。原油の量が大であればあるほど分離される残留物もます。原油の量が大であればあるほど分離される残留物もます。原油の量が大であればあるほど分離される残留物もます。のマネはおいそれとできません。ゆえに、各人は自分の前に展開のマネはおいそれとできません。ゆえに、各人は自分の前に展開している。自分の、使命を追求しなければならないと思います。

# - 円盤と人体保護装置

ジム・エンツミンガー

赤ん坊が生まれて最初の息をするとき、心臓の働きは通常の鼓動触覚、臭覚、聴覚等は電気的な衝動によって脳に記録されます。るでしょう。時代がすすむにつれてこの地球上のますます多くの人が生活に影響を及ぼす多くのフリークェンスィーに気づいていてにたに影響を及ぼす多くのフリークェンスィーに気づいていてコリークェンスィーという言葉の意味としては「それは一定時フリークェンスィーという言葉の意味としては「それは一定時

望いされます。体中の『ささいな事から活動を始める或るメカニズム』によって体中の『ささいな事から活動を始める或るメカニズム』によってと考えられる、きわめて急速な鼓動に変わります。これは幼児の

場合についてまた。何とつ、ずれい、生子するときはよくついていたが後に疲労感やときには体力消耗感を起こすことがあり、たとえ数千マイルの旅がわずか三、四時間しか要しなかった場合でとえ数千マイルの旅がわずか三、四時間しか要しなかった場合でたってこの異常な疲労感を訴えてきました。これは人間に覚醒時たってこの異常な疲労感を訴えてきました。これは人間に覚醒時たってこの異常な疲労感を訴えてきました。これは人間に覚醒時たっての事がは人間が地球の自転に沿ってかまたは反して進行するのの干渉によるものであることを科学者は発見しています。たきはよくついていたが後に疲労感やときには体力消耗感を起こすことがあり、た飛行機で旅する人のなかには東部から西部へ、またはその逆を勝合についています。

と混同してはいけません。

と混同してはいけません。

さべきです。ただし旅行者が少し早目か遅目に眠ったりする場合す。またこの変化は出発してから数時間内に起こることに注意すません。この肉体的干渉ははっきりとものを考える力を失わせまません。この内体的干渉ははっきりとものを考える力を失わせまるにわかります。南北のいずれかへ進行するときはよくわかりこの干渉は人間が地球の自転に沿ってかまたは反して進行する

に影響を与えるような処置なのであって、こうして生物の呼吸量そうではありません。これは肉体に磁気作用を及ぼして呼吸器官がないために、そのときは着陸できないとア氏に説明しました。これを読んで「肉体の構造を変えるような処置をとって人体を変これを読んで「肉体の構造を変えるような処置をとって人体を変いたが、月の薄い大気に肉体を適応させるのに必要な調整時間がよいために、そのときは着陸できないとア氏に説明しました。このときブラー九五四年四月二十三日にジョージ・アダムスキーは金星の母ー

始め、苦痛はなくなってきます。 苦痛が生じるのです。一定の期間がすぎると肉体は序々に変化しを少し変える或る化学的変化を起こします。このとき肉体に幾分

く気づいている」間の調整期間を必要とすることがある。本人は心身中の変化によから高い所へ登ると、完全な正常さを感じるようになるには数週これをアダムスキーは次のように説明しています。「低い平地

旅行に必要な知識はまだはるかに浅薄です。地球の科学が長足の進歩をとげたとはいうものの、将来の字

人々のなかには宇宙空間で起こる各種の病気その他で宇宙飛行なフォースフィールドによる保護がないために、ガスが洩れたのなフォースフィールドによる保護がないために、ガスが洩れたのなフォースフィールドによる保護がないために、ガスが洩れたのようなのです。との装置が地上でテストされたときは結果は良好で、もの大気圏外飛行中に宇宙飛行士が体験した不快なガスの悪臭

宇宙船を建造することができるようになるでしょう。宇宙船を建造することができるようになるでしょう。ポイントは次のとおりです。かいしては「ノウ」と申しましょう。ポイントは次のとおりです。かいしては「ノウ」と申しましょう。ポイントは次のとおりです。かいしては「ノウ」と申しましょう。ポイントは次のとおりです。社の人命を失う危険が大であると思う人もありますが、これにた士の人命を失う危険が大であると思う人もありますが、これにた士の人命を失う危険が大であると思う人もありますが、これにた士の人命を失う危険が大であると思う人もありますが、これにた

じたものです。

ていますが、これは地球が空間を急速に運動することによって生

この地球もわれわれが大気圏と呼ぶフォースフィールドを持っ

1966年のクリスマスと 1967年の元旦を迎えるにあたって 会員各位の御多幸をお祈りいたします。

### 円盤の推進原理と

## 米空軍発表の虚偽性

C • A • ハニヿ

は事実であるばかりでなく、まだひかえ目な言い方です。路上を歩いている一般人ほどの知識もないと述べましたが、これ大権威者といえども、自分の専門の学問以外の事になると日常の各自の専攻の分野であらゆる種類の学位称号を持つ大科学者、

はた。 私の職場においては(注=ハニー氏は或る大会社に勤務してい 私の職場においては(注=ハニー氏は或る大会社に勤務してい ます。 私の職場においては(注=ハニー氏は或る大会社に勤務してい ならば世界中の政治問題について天下の権威者としてとうとうと弁 ならば世界中の政治問題について天下の権威者としてとうとうと弁 ならば世界中の政治問題について天下の権威者としてとうとうと弁 ならば世界中の政治問題はすべて解決するかのような印象を受け ならば世界中の政治問題にしてとうとうと弁 ならば世界中の政治問題にないて、 を持ているのでは、 ならばしているのでは、 ならばしないるないで、 ならばしないるないで、 ならばしないるないで、 ならばしないるないで、 ならばしないるないでは、 ならばしないで、 ならないで、 ならないで、 ならないで、 ならないで、 ないで、 

円盤については無知以外のなにものでもありません。これは彼ら関してなぜ天文学者や物理学者に尋ねるのですか? 彼らはことすか。もちろんそんなことはしません。とすると円盤や惑星人に話を聞かねばなりません。あなたの家の水道管が破裂した場合、話を聞かねばなりません。あなたの家の水道管が破裂した場合、活学か無知であるならば、本人は口を閉じてよく知っている人の無学か無知であるならば、本人は口を閉じてよく知っている人の無学が無知であるならば、本人は口を閉じてよく知っている人の無学が無知であるならば、本人は口を閉じてよく知っている人の無対に関していても、何かの問題に関して

紙からそれを引用しましょう。
紙からそれを引用しましょう。
の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題の知能や専門分野の知識とは関係ないことで、円盤・惑星人問題

「これらの物体(UFO)のせいだとされるさまざまの特徴はいる材料は燃えてついには気化するだろう」

用いられている推進方法に関して本人の完全な無知を示しているのただ一つも汚してはいないということです。右の声明は円盤にまず述べねばならないのは、UFOの特徴は科学の物理的法則

場によって推進するという私の説を科学的な証明が裏付けているがこのように言うのは、円盤は内部からコントロールされる重力地球の引力と磁場の変化をひき起こしたことを証しています。私たと思います。この報告は円盤の推進法は本来重力的なもので、にすぎません。彼はきっとプロジェクト・マグネットの報告を読

さら現象です。を受けることもありません。これは時速百マイルでも百万マイルを受けることもありません。これは時速百マイルでも百万マイルいし、衝撃波を発生することもないし、内部の人間が加速の影響重力場を持ったままで飛ぶ場合は船体の外壁に摩擦は起こらな

ことを示すためにほかなりません。

感違いされるでしょう。 感違いされるでしょう。 感達いされるでしょう。 感達いされるでしょう。 感達いされるでしょう。 感達いされるでしょう。 を選ばしているからで、外壁の表面に が気中を急速に通過し、おそらく空気同士の燃焼を起こすほどの から放射される強力なフォースフィールドのもとに あるとイオン化し、応用される強力なフォースフィールドのもとに からます。また船体から或る距離の所では船体の外皮空気は からます。また船体から或る距離の所では船体の外皮空気は からます。また船体から或る距離の所では船体の外皮空気は を変換を生じるものと思われます。だからそのときは火球か流星と を変換を生じるものと思われます。だからそのときは火球か流星と を変換を生じるものと思われます。だからそのときは火球か流星と

ばる)ので、肉体の分子間にGフォースは存在しないのです。血液、肉等の分子のすべてを同時に転回させる(同一方向に引っスによる急転回の際は船体を推進する重力場が乗員の肉体の骨、一、急転回や急停止に気づくこともありません。高度のGフォー重力場推進システムならば、時速一万マイルで急転回しようが、重力場推進システムならば、時速一万マイルで急転回しようが、

するという事実を認める余裕を持ち合わせないのです。地球の大気圏内を去来しており、レーダーや迎撃機をのがれたりせいです。政府は大衆にたいして、高度に進歩した空飛ぶ機械がのらりくらりとした態度は、右のような円盤の高度な科学技術のUFOの実在に関する真実の情報を公表しようとしない政府の

ったと主張することにする」
、大学が証拠を堀り出すまでは如何なる具体的証拠も持っていなか年までに発見した事柄を大衆に教育しなければならない。空軍はとを示す実質的な証拠を『突然に』見つける。同大学は一九六八とを示す実質的な証拠を『突然に』見つける。同大学は一九六八とを示す実質的な証拠を『突然に』見つける。同大学は一九六八とを示す実質的な証拠を『突然に』見います。「しかし今のところ米空軍が面目を保つ事柄が一つあります。」

とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。とはしないでしょう。

の制限は緩和されており、退役した元空軍関係者は円盤の墜落事を知るべきです。すでにかなりの年月が経過している今日、各種状を知る地位にあった人々が今は民間人になっているという事実とを否定するでしょうが、多くの古い空軍関係者で、かつては実彼らは恐怖で青くなるまではこうした証拠物件を持っているこ

を自由にしゃべっています。 円盤の調査機関 )の元要員たちが円盤の乗員と会見した事実など件を人々に話したり、空軍のプロジェクト・ブループック (注=

私としては、巧みに歪曲された米空軍の円盤報導が徹底的にバカバカしくなっていますし、その説明には全然同意できません。ただし空軍のインチキ報導が或る有益な目的に役立ったかもしれたいるということを多くの懐疑論者にわからせるのに役立ったいるからです。私は少数の頑迷な往生ぎわの悪かった懐疑論者でいるからです。私は少数の頑迷な往生ぎわの悪かった懐疑論者でいるからです。私は少数の頑迷な往生ぎわの悪かった懐疑論者を知っていますが、彼らは米空軍の円盤声明がきわめて巧みに曲を知っていますが、彼らは米空軍の円盤の目撃は惑星または天空の上での見誤りだと空軍が言明する場合、事実の隠蔽が実際に行なたがしているからです。というのは、円盤の目撃は惑星または天空の声明が過失であったということは多くの例でまず言えません。彼らは巧みにごまかす必要があったのです。

円盤現象をもっと調査しようと思いたったのはこのような事件がったのです。もはや空軍は一言も発しませんでした。懐疑論者が見えたのだといいます。しかし新聞では、民間の研究家が調査したところ、婦人の家の付近には家がなかったと報導しました。そこで空軍は戦術を変えて、婦人が見たのは霧の中で光った列車のたところ、婦人の家の付近には家がなかったと報導しました。そこで空軍は戦術を変えて、婦人が見たのは霧の中で光った列車のたところ、婦人の家の付近には家がなかったと報導しました。それがこれに関係しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこ私は一例を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれは一例を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれは一例を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれは一例を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれは一例を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれは一切を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれは一切を記憶しています。一婦人が朝早く目を覚ましたとこれば一切を記憶しています。

きっかけとなったのです。

チキ性を喜んで暴露しましょう。ます。しかし私はその意見には反対です。望む人には空軍のイン違っているのであって空軍は全く正直なのだ」とほのめかしてい非難している旨が述べられていますが、むしろ新聞は「それは間非難している旨が述べられていますが、むしろ新聞記事には円盤の真相を空軍は隠していると研究家が



ケァリフォルニアの コンタクト事件

ンク・ヒンフェラ

の惑星から来た訪問者とコンタクトしたと称するたった一人の

究家のあいだでさえもジョージ・アダムスキーだけが

研究会)はその多くを真実なものと考えているが、コンタクティ 行なわれてきたのであって、われわれ(ニュージーランドリア〇 という事実によるものである。それでアダムスキーより他のコン タクト物語は概して円盤研究家以外には知られていないのだ。 たけれども、他のコンタクティーのほとんどはそうしなかった、 アダムスキーは自分のコンタクトを書物にして全世界に発表をし っているようだが、他のコンタクティー(注1-宇宙人と会見した 人であるという誤った考えが広く行なわれている。 このような一人にシド・パドリックがいる。四十五才になるケ のほとんどは、比較的大衆に知られていない。 しかしこれまでに世界各地でアダムスキー型のコンタクト類は 称する人)のことは何も知らないようだ。これは明らか にかの かの理由で、 人々はアダムスキーの物語については十分に知

であることを知ったという米国の信用のおける数名の仲間が独自 実性を個人的に保証できないが、本人を調査して、その話が真実 時間をすごしたと言っている。われわれはパドリックの主張の真 アリフォルニア州人で、一九六五年一月三十日に円盤に乗って二

> することは公平な態度であると思う。この記事はワシントン市の \*リトゥル・リスニング・ポウスト、紙一九六五年八月 - 十月号 これに基づいて読者が自分で判断し得るようにその物語を転載

こしている好奇心と同じような好奇心を相手も起こしているよう 後でドアーがしまった。部屋は六フィートに七フィートくらいの 走り始めたが、そのとき物体から声が響いてくるのが聞こえた。 五十フィート、高さ三十フィートあって、二枚の厚いコーヒー台 見廻したところ、大きな航空機の黒い輪郭を見た。それは直径約 の砂浜にいたが、そのときジェット機のような音を聴いたので、 ジオ・テレビ技師である。彼は一月三十日の午前二時頃自宅付近 のを齎ている。完全な英語を話し、パドリックが相手に対して起 好のよい顔つきをしていて、全身を包む一種の飛行服のようなも 男が立っている。基本的な外観はパドリックと異ならないが、格 と、船体のドアーが開いているのが見えた。歩いて中へ入ると背 して中へ入れと呼びかけてきた け加えた。「私たちはあなたを傷つけるつもりはありません」そ はなおも走った。すると声は右の文句をくり返して次の言葉をつ 皿を互いにかぶせ合わせたような形をしていた。彼はあわてた。 沿岸のラ・セルヴァ・ピーチ (ワトスンヴィルの付近 )に住むラ 大きさで、別なドアーが開いたのでそこを通り抜けると、一人の 「恐れてはいけません。私たちは敵ではありません」パドリック パドリックはサンフランシスコから七十五マイル下方の太平洋 彼がゆっくりと引き返して行く

以下は『リトゥル・リスニング・ポウスト、誌の録音テープか

部を観察するためにあとでちょっと外へ出たら山中にいることが そして自宅へ歩いて帰った。 宙船(母船)が空間に浮かんでいるのが見えた。宇宙人は、自分 て仕事をしていたが、パドリックが入ったときさほど注視しなか がとりつけてあり、すごく複雑だ。他の男たちは各装置に向かっ しかけてきたのば最初の男だけだった。内部の壁には多くの装置 いたが、みな青白色の単調な飛行服のようなものを着ている。話 は小さなエレベーターがあった。船内には八人の男と一人の女が 二層になった床に十四の部屋があって、一階と二階とのあいだに 信じているが、どのあたりを飛んでいたかはわからない。船体外 だった。船中にいたあいだその船体は動いていたとパドリックは た後、パドリックは船内から出たが、そのときは四時頃だっ た。 たちは "多くの天体" の彼方から来たと語った。 再会の約束を得 った。或る個所には一個の巨大なレンスがあり、そこで葉巻型字 わかった。その間船体の動きは全然感じられなかった。船内に は

を受けており、彼の話に対抗した人はほとんどないということが ある。その調子には悪巧みなどはない。一日中パドリックやラ・ 弾幕下にあっても彼の回答は即時に行なわれ、常に明快で正確で テープを何度も聴いて徹底的な分析を試みた。質問の一斎射撃の ドリックとの長いインタヴュー記事を掲げたが、われわれはその ルヴァ・ビーチの住民を調査した結果では、彼は地元民の支持 今月 (今年八月) "リトゥル・リスニング・ポウスト" 誌はパ

> あり、 ら主要点を抜粋したもので、話はすべてパドリックによるもので 判断は読者のものである。

その宇宙人たちはなぜ来たのか。

問

このような点の誤った解釈から容易に誤解が生じるのである) っているだけで「その宇宙人が私に語った」とは言っていない。 ニュージーランドの或るグループを乗せたと私は聞いている。 ( の人を円盤に乗せるつもりであるという印象を受けた。各地のグ ループを乗せることから始めるだろうと思う。過去二ヵ月以内に ぼすような事柄については何も言わなかった。将来はもっと多く るためにまたやって来ると言った。主として人間を観察していた と思う。地震や政府、政治上の事柄その他地球の未来に影響を及 ンフェラー 注 ==ここでパドリックは「私は聞いている」と言 彼らは探険かまたは観察の理由で来た。彼らはもっと観察す

彼らはどこから来たのか。

Ł

うのはこの太陽系内にあるのだと私は思う。 人はその惑星に気づいていない」と言っただけだ。その惑星とい の惑星に気づくことは不可能だ」とは言わなかった。ただ「地球 われはその惑星に気づいていない。相手の宇宙人は「地球人はそ る惑星のうしろ側にある惑星から来たということだ。しかしわれ 彼らが語ったところによれば、彼らはわれわれが気づいてい

閆

はわれわれに何かの問題を提出するか、われわれと共に生命を危 要はない。彼らは天使だともロボットだとも思わない。この人々 私やあなた方と全く同様の人間たちがいた。相手を恐れる必

見て、こんなことは決してないと確信している。 険にさらすようなことはしないと思う 私自身のコンダクトから

宇宙人はどんな姿をしていたか。

彼らの指は私のより長く、手はたいそうきれいで、指はマニキュ ていて、眼は異常ではない。明るい、深みのある、光った眼だ。 かって身構えるような顔だった。だれもとがったアゴと鼻を持っ とは大変異なる顔だと気づいた人がいた。それは何かの獲物に向 どく白かった。顔つきはわれわれに似ているが、一人だけ地球人 見えた。みなきわめて若く、活発で、知的に見えた。男たちの髪 長く、背後へ垂らしていた。われわれは女のいる部屋へは入らな アを施したかのように見えた。 は短かく波打っており、髪の色は暗赤褐色である。皮膚の色はす 人の標準からみてみんなは二十才から二十五才のあいだのように しく観察しなかったが、すごい美人であることはわかった。地球 かった。ただドアーのそばを通りすぎただけで、そのため女を親 た。女を除いてみな同じように髪を短かく刈っていた。女は髪が 長があり、体重は約百五十ポンドから百五十五ポンドくらいだっ 彼らはみな五フィート九インチから十インチくらいまでの身

相手は完全な英語で話したか。

私がまだ見たことのないような色だからだ。すばらしくきれいな

が付いていた。それには色があったが、どんな色かは言えない。

ていた。首には毛皮のエリ巻きをし、それには実にきれいなモー には非常にきれいなデザインが施してあり、前方で♥字型になっ

言っていた。 した相手は、船内の九人のうちで英語が話せるのは自分だけだと にでも自分を順応させることができるのだと思う。しかし私と話 に、はっきりとした完ぺきな口語英語だった。彼らはどんな仕事 全然なまりはなかった。この地球で話されている英語と同様

いに話し合う場合もテレパシーで行なうのだと思う。 パシーによる指令を受けていたのではないだろうか。乗組員が互 も一。おそらくどのように答えるべきかについてどこかからテレ から三十秒ほど沈黙してそれから答えた。どんな小さな質問にで 私が相手の宇宙人に質問するたびごとに、相手は約二十五秒

あなたの訪問中にテレパシーが行なわれたか。

私が室内へ入ったとき一同はチョリと見ただけで、すぐに仕 他の乗員はどんな反応を示したか。 達の方法が見あたらなかったからだ。

,を続行した。まるで私に核全然関心がなかったかのようにね

以下次号)

服はどんなものであったか。

ムのような床を歩くとどしんどしんという音がした。服のカラー 腰部まで続く長グツのように見え、足首のところは途切れていな 明るい青白色である。壁の色と同じだ。服にはボタンやジッパー 類は付いていない。脚部は実際にクツの役目をしていた。それは ちょうど子供の雪衣のようだ。クツ底とカカトがあって、 全員が上下そろいのスリッポン型の服を着ており、その色は さて昨年の終り頃リアの研究会の幹事としての資格でオリヴァ

介してこの問題を考えているにすぎない。思われる記事が出ている。ただしわれわれはただここに全貌を紹・五・六月号に、最近の最も驚くべきコンタクト・ストーリーとジミー・ゴダードの"ソーサー・フォーラム"誌一九六六年四

降するのが見えたが、そのうち光と音は消えた。との光体が下し四百ヤードで西から東へ飛んでいるのが見えた。この光体が下ような音を聞いた。外を見ると一個の海青い光体が高度三百ないスコリトンの自宅でまさに寝ようとしたとき彼は船のタービンの月七日午後十時三十分頃に発生した。目撃者のブライアント氏がこの物語は英国のスコリトン事件と関連がある。目撃は昨年七

たが、これは急に溶けてなくなってしまった。 型日彼がその地域を見まわすと奇妙な金属片が見つかった。曲 翌日彼がその地域を見まわすと奇妙な金属片が見つかった。曲 翌日彼がその地域を見まわすと奇妙な金属片が見つかった。曲

て手招きした。

完全装備である)出てきて、その一人がプライアント氏に向かっ水用具のような物を着けた三人の人間が(ヘルメットを着用した

まんなかに出入口が見えてきて、ドアーが上方に開いてゆき、潜 トのところまで降りてそこで停止するのが見えた。すると円盤の きな円盤が野原の上の明るい空中から出現して、地上約三フィー へ散歩に出かけた。目的地へ着いて村の方を振り返ったとき、大 て、 述べられてあり、大気圏外から来た人々と会い、彼らと語り合っ 五年四月二十四日に発生したという驚くべきコンタクトの物語 ら折返し六ページにわたる手紙 が来た。そしてそのなかに一九六 に気づいたオリヴァー氏は詳細を知らせよと頼んだところ、氏 氏にも送られたのだが、その回答に「ある」と書かれてあったの コンタクトの体験がありますか?」このアンケイトがプライアン なかに次のような質問表があった。 その問題の日、プライアント氏は自宅からスコリトン草原の方 氏はできるだけ多くの興味を持つ人に質問表を送ったが、その 円盤の中へ入ったという体験が記してあったのである。 「あなたは円盤の目撃また は

それには奇妙な。太陽、または花びらのような模様があった。へでできているかのような音をたてた。みなベルトをしめていたが、気にたいする反応ではないかとオリヴァー氏は言う。着ている服気にたいする反応ではないかとオリヴァー氏は言う。着ている服気にたいする反応ではないかとオリヴァー氏は言う。着ている服気にたいする反応ではないかとオリヴァー氏は言う。着ている服気にたいする反応ではないかとオリヴァー氏は言う。着ている服気にたいする反応ではないの世界の者ではない。異常に長い額とのが彼らの方へ近づいて行くと彼らはヘルメットを脱いだ。そ

っと。メットには窓がついていた。また耳の部分には奇妙なコイルがあ

た一という。
「米語の味を含んだ中部ヨーロッパ人の話す英語のなまりがあって米語の味を含んだ中部ヨーロッパ人の話す英語のなまりがあっは大きすぎるようだった。プライアント氏の言葉によれば少年は異なっていた。彼は黒い髪の十四才くらいの少年で、着ている服工人目の乗員は同じような服を着ていたけれども他の二人とは

氏の物語の要点である。 この少年がブライアント氏に次のように話しかけたが、これが

フィート上昇し、続いて彼方へ消えた。

には隣室に通じるドアーがあり、床にもドアーがあった。各室に部は数室の同じ型の部屋から成っていることがわかった。各部屋舎船体はまだ地面から約三フィート上に浮かんでいた)そして内市で死去してから約十二時間後であったことは注目に価する)がアー氏注==このときのコンタクトはアダムスキーがワシントンジェー氏注==このときのコンタクトはアダムスキーがワシントンジェーのの表

このあとすぐに氏は船外へつれ出された。すると円盤は約四十ターとは心理学用語で「観念運動性」という意味の形容詞)船体はどのようにして推進するのかとブライアント氏が尋ねたらのようなさまざまの色光が上方に移動しているのが見えた。このいじ受像機に似た大きなスクリーンがあって、その表面にはニジレビ受像機に似た大きなスクリーンがあって、その表面にはニジレー個の寝台があり、それにはヒモが取り付けてあった。またテ

保の図書を読んだことはないという。 に、ブ氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。ブ氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。ブ氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。ブ氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。ブ氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。が氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。が氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。が氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。が氏が円盤内へ入ったときの感じを「まるで賭金を勝ち取った。が大が円盤内へ入ったときの感じを「まるで諸金を勝ち取った。が大が円盤内へ入ったときの感じを「まるで諸金を勝ち取った。が大が円盤内へ入ったときの感じを「まるで諸金を勝ち取った。が大が大きを触れてはいけないとは言わなかった。円盤内の各を読んがことはないという。

るとプライアント氏が最初に答えたのは「あの少年はアダムスキー氏はアダムスキーに関するあらゆることを話して聞かせた。す言葉による連想テストを行なってから慎重なやり方でオリヴァ

ーではないでしょう」であった。

新たに次のような事実をブ氏は洩らした。ムスキーの『空飛ぶ円盤実見記』の共著者でア氏の親友)その際はデスモンド・レズリーも加わっていた。(注=レズリーはアダこの後ブライアンと氏とは数回の会見が行なわれて、或るとき

円盤には着陸用パッドが付いていたが、接地しないで常に三フィートの高さで浮かんでいた。氏は乗員たちに助けられて中へ入ることができたが、彼らはこの高さを容易に飛び上がった。マムなことができたが、彼らはこの高さを容易に飛び上がった。マムスキーが言った。「カルマは実際に作用します」そして今世におめに(宇宙人によって)つれ去られたという。その家は今カラッがで、窓からのぞき込むと左手のストーヴの上にフライパンが置いたまりになっているともいう。この家は後に或る人が発見したが、ストーヴの上にはフライパンはなくてスズのヤカンが置いて、ストーヴの上にはフライパンはなくてスズのヤカンが置いて、ストーヴの上にはフライパンはないで常に三フが、ストーヴの上にはフライパンはないで常に三フが、ストーヴの上にはフライパンはなくに対します」そして今世におり、網目カーテンはひどくよごれていて内部がほとんど見えず、ドアーには南京錠がかけてあったという。

点を持っていたのである。すると回答は次のとおりであった。得られた。彼女はマンテル事件に似ていると思われる二、三の論後に散乱していた金属片などを触れさせたところ興味ある結果がメトリー (注単透視能力者が物品に手を触れてその由来を言いあ以上の講演をオリヴァー氏が終えてから次にバクル 嬢がサイコ以上の講演をオリヴァー氏が終えてから次にバクル 嬢がサイコ

怖・・・・戦争ではない・・・・戦争はあり得ない・・・・「船または飛行機が忘れ去られる・・・・悲劇・・・・恐

あなただけではない。或る派の人々が興味を持っている」能力者は次のように言った。「この問題に興味を持っているのは(バクル嬢はその能力者に円盤のことは話していなかった)またまるで空飛ぶ円盤の中にいるようなブーンという音が聞こえる」天候を除いてすべて静寂・・・・・イングランドで発見・・・・

はない」ならないが、新しい肉体でもって仕事を続行する彼の英知に分断がらスキーの肉体は地球のものであるからそれは地球へ返さねばに関して次のように報じたことをお知らせする必要がある。『アだがここでかつてアリス・K・ウェルズがアダムスキーの死去

いた紫色の覆い物」について話しているからだ。驚くべき手がかりが秘められている。彼は「バラの刺しゅうのつ発生したからだ。しかしプライアント氏のコンタクトにはもっとろう。というのは彼のコンタクトはア氏の死後十二時間ほどしてブライアント氏はおそらくア氏の死を知ってはいなかったであ

着るガウンが全員に与えられた。私に与えられたのは優美な青色た。そこで彼は十三名から成る会議に参加した。「会議の席上で宙船に乗って米国の航空基地を出発し、九時間後 に土星へ到着し一九六二年三月二十七日にアダムスキーは他の惑星から来た宇

いうつもりは毛頭ない。問題は氏が一九六二年にア氏の土星旅行ブライアント氏が紫色と「優美な青色」との区別がつかないとで、右ソデにバラの花が刺しゅうしてあった」と述べている。

一氏の講演の題をくり返すだけでよいだろう。「アダムスキーはスキーなる人物について深い理解を要する。当分の間はオリヴァ易だが、彼の物語を真実として受け入れるにはジョージ・アダム以上をもってただちにブライアント氏の体験をけなすことは容情報は英国で三、四名の人にしか伝えられなかったのだ。

なく、転生のときから成人者の肉体を得るだろうと言っている)ウェルズは、アダムスキーが生まれかわるとすれば幼児としてでとして宇宙船で飛来することをいう。これについてアリス・K・味ではなく、別な惑星で生まれかわって新しい肉体を得た惑星人(注=アダムスキーが帰ってくるというのは、生き返るという意

らないでしょう。

の人々に伝えようとするなら、武力で人々をおどかさなくてはな

もしあなたがたがスペイス・プラザーズの伝えた真理をすべて

帰ってきたか?」と。

## 進歩には時間がかかる

ハリー・ペレイ

イラ氏の談話の要点を掲載する。( 編 者 )キー問題その他について歓談することができたので、ここにペレ都合により会えなかった。しかし在京の有志が会見し、アダムスペレイラ氏は今夏来日され、かなり長期間滞京されたが、編者は先号の"編集後記』で紹介したセイロンの円盤研究家ハリー・

あなたがたがどんなにすぐれた政治指導者であっていませるただちに人々に伝えることはできません。けれども武力を使うことそのものが宇宙の法則に反します。武力によって超されるたとえスペイス・プラザーズの味方であれ武力によって倒されるたとえスペイス・プラザーズの味方であれ武力によって倒されるでしょう。私たちが武力によって人々を真理に向かわせることはでしょう。私たちが武力によって人々を真理に向かわせることが必要です。そのためには時間がいります。じっと忍耐して待たなくでしょう。私たちが武力によって人々を真理に向かわせることが必要です。それれるります。武力なしただちに人々に伝えることはできません。けれども武力を使もわずかずつ行なわれるものです。それは現実の中にあります。もわずかずつ行なわれるものです。それは現実の中にあります。もわずかずつ行なわれるものです。それは現実の中にあります。もわずかずつ行なわれるものです。それは現実の中にあります。もわずかずつ行なわれるものです。それは現実の中にあります。

(20ページより

いでしょうか。(昭和四十一年十月五日記)せん。得にいたって、はじめて確認という言葉が使えるのではながありません。なんとしても、得、にまで到達しなければなりま読み、聞き、見て、ア氏の所説に信頼をよせているだけでは力

人口のパランスをとる道はあります。あなたがたも避妊で堕落し

産児制限は悪い考え方です。そんな考え方をしなくても世界

ないようにしなさい。これが大切だと思います。

れには時間がかかります。待たなくてはなりません。そっ一つの過程を通じて私は進化してゆかなくてはなりません。それ自身もこれから更に進化の階段を昇ってゆきます。こうして日本へ来て仕事をしたりするのも進歩の一つの過程です。進化しつつある人間です。進化は永遠に続きます。完全ということはこの世にありません。どんなものも等しく進化の過程にあるのであり、にありません。どんなものも進歩の一つの過程です。これら一本へ来て仕事をしたりするのも進歩の一つの過程です。これら一本へ来て仕事をしたりするのも進歩の一つの過程です。これら一本へ来て仕事をしたりするのも進歩の一つの過程にあるのであり、形はりません。それなくてはなりません。それには時間がかかります。待たなくてはなりません。それには時間がかかります。待たなくてはなりません。それには時間がかかります。待たなくてはなりません。

それは破壊に終わるしかありません。
に制限を避けたいと思うようにならない限り進化の望みはないし、児制限は今日必要悪といえるかもしれません。けれども人類が産界の最も悪い人道上の罪は避妊による産児制限です。なるほど産界の最も悪い人道上の罪は避妊による産児制限です。なるほど産界の最も悪い人道上の罪は避妊による産児制限です。現在の世れるのにまかせなさい。単なる性欲の処理のためだけの性行為をれるのにまかせなさい。単なる性欲の処理のためだけの性行為をれるのにまかせなさい。単なる性欲の処理のためだけの性行為をれるしたがって子供が自然に守宙の法則にしたがって生まり、要にと女性が愛し合い、一緒に住むとき、避妊をしてはいけま

The Small Society

WHO Short A Standard A S

#### 健康につい

# - アダムスキー氏の所説にたいする解説-

巽 直 道

お、やりつづけているからだろう」ということでありました。 けません。それだのに私は、ア氏を知る前からやっていたし、今もなているのだろうかと自間自答をしてみました。そしてえた答は「ているのだろうかと自間自答をしてみました。そしてえた答は「ているのだろうかと自間自答をしてみました。そしてえた答は「でいるのだろうかと自間自答をしてみました。そしてえた答は「アダムスキー氏の所説の多くは、一般の常識を遥かに超えていアダムスキー氏の所説の多くは、一般の常識を遥かに超えてい

に役だつためには、一般の常識を超えた知恵でなければなりませりです。従って常識的な講義は何の役にもたちません。ほんとうを開いています。個人面接ではさばききれないからです。受講する人たちは、一般の常識からわりだしたところの、あらゆる手段を開いています。個人面接ではさばききれないからです。受講する人たちは、一般の常識からわりだしたところの、あらゆる手段を開いています。個人面接ではさばききれないからです。受講する人たちは、一般の常識からわりだしたところの、あらゆる手段を開いています。個人面接ではさばきされないからです。 それらのとは、一般の常識があります。昔から四苦八苦と言ってきた役だつためには、一般の常識を超えた知恵でなければなりません。ほんとうないです。従って常識的な講義は何の役にもたちません。ほんとうりです。従って常識的な講義は何の役にもたちません。ほんとうなどだったが、私は病、庭、社の四苦にわけています。病は病苦、生のでは、一般の常識を超えた知恵でなければなりません。

ました。ん。この超常の知恵という点で、ア氏と一脈相通じるものがあり

が眼につきます。 が眼につきます。 が眼につきます。 がいまで関する所説にあてはめてみることにしましょう。 が多く受講にきます。それらの人びとに話している内容を、アとが多く受講にきます。それらの人びとに話している内容を、アとが多く受講にきます。 が眼につきます。がって、今でもそうですが、難病苦の人び的なのは難病苦です。 従って、今でもそうですが、難病苦の人び

「金星の人びとは肉体の病気というものを知らない――一五頁」「金星の人びとは肉体の病気というものを知らない時が必ずくる」ことを暗示していますが、私は心から同意することが死んでいった実例が数多くあるのに、今の伝染病隔離病舎はどこに染病においてそうである。何千何万という人びとがバタバタと伝染病においてそうである。何千何万という人びとがバタバタと伝染病においている。しかしながら、その伝染病隔離病舎はどことがある。それは、

衛生学、栄養学等を含めての医学である」 ありになるだろう。ただし、ここで言っている医学とは生理学、 があるからである。これを正すならばたちまち入院患者の数は激 があるからである。これを正すならばたちまち入院患者の数は激 という事実である。医学が進歩すればずるほど入院患者が減らな 医学が進歩すればするほど入院患者が減らな

金星の人びとが肉体の病気を知らないのは「緊張の束縛」を受

思者の数が激減するのには、まだまだ非常な距離があります。つつあるのは、まことに結構なことですが、盲点が消滅して入院し、また九大医学部心療内科等で実践に移して見事な成績をあげるの医学の重大な盲点となっています。地球の科学は「心が肉体けないからだとア氏は教えています。正にそのとおりで、これがけないからだとア氏は教えています。正にそのとおりで、これが

緊張を説明して「好き嫌い、批判精神などによって生じる緊張緊張を説明して「好き嫌い、批判精神などによって生じる緊張

る、不平不満、取越苦労といったような不快な感情のことです。第二次の習慣的なマイナスの感情はその病を再発させる。第三次の習慣的なマイナスの感情はその病を再発させる。第三次の習慣的なマイナスの感情はその病を再発させる。第三次の習慣的なマイナスの感情はその病を再発させる。以上一一六頁」とア氏が言っているそれです。具体的に言いますと、いかる、うらむ、にくむ、かなしむ、しんばいする。いらいめずる、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、がっかりする、ぐちる、ひかんする、おどろく、おそれらする、からでは、

無量寿経には次のように出ています。 とありますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらないことに地球人が成功しますど、金星人の無病に、よをつくらないことに地球人が成功しますが、第一次の習慣的なでも発病することはほとんどありません。こう言っただけでは軽く、ああ、そうなのか、ぐらいなことで、ピンと心に響かないかもしれません。しかし、ここが最も大切なところです。この主因があっても発病することはほとんどありません。こう言っただけでは軽く、ああ、そうなのか、ぐらいなことで、ピンと心に響かないかもしれません。しかし、ここが最も大切なところです。この主因があっても発病することはほとんどありません。こう言っただけでは軽ないますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない私訣でもあるからです。 いますが、これが難病の主因をつくらない秘訣でもあるからです。

ア氏の説くところと全く同じです。三垢を三霉とも言っています三垢とは貧欲、私意、愚痴です。厄難を難病におきかえると、広 済 衆 厄 難 (広くもろもろの厄難をすくわん)消 除 三 姫 冥 (三垢の冥を消除して)

が、そのものずばりです。

たりさせることができたのである――一七頁」とア氏が言ってい悟るようになり、こうして新たな衰弱が起らないうちに体をゆっり気を使い過ぎていたことや、緊張を生み出していたことなどをいるあいだに気分を抑制することを知り、病気の進行状態にあまたいするマイナスの感情です。「彼らは入院させられて休養して第二次の習慣的なマイナスの感情というのは、病気そのものに

り去らないと、新たな衰弱がおこり、その病は増悪します。 れを消除しなければ苦厄は解消しない、その難病は治らないと教 る気の使い過ぎや緊張が第二次のマイナスの感情です。これを取 心経は気の使い過ぎを 罣礙、緊張を恐怖という言葉で表現し、こ

分はその義務を自由に楽しく遂行——一六頁」してくれますが、 固定してしまいます。「個人の心が協力を許してやる限り、各部 ても治らないということになりますと、自分の病気は治らないも するなと命令しているに等しいのですから、その病気は冶るはず マイナスの感情は病んでいる器官の全細胞に対して、義務を遂行 のと思いこんでしまいます。そして、私の体にはこんな病気があ まれる感情です。常識的によいと思われるあらゆる手段をつくし 次の習慣的なマイナスの感情にはふれていないので省略します。 汝自身の病気はいつまでも治らない道理です。(7氏は第四、五 あるのに、汝自身を第三次のマイナスの感情の宿としていては、 がありません。「汝自身を楽しい想念の宿となせ――一九頁」と が教えていますが、マイナスの感情を固定させると、その病気も よいわけです。ほとんどの難病は即座に、あるいは数日のうちに 第三次の段階にある人は、第三次のマイナスをプラスに転じたら にある人は、第二次のマイナスをプラスに転じたらよいわけです。 どうしたらよいかを、はっきりと明示しています。第二次の段階 「肉体内の状態は心の緊張の反映にすぎない――一七頁」とア氏 第三次の習慣的なマイチスの感情は、第二次のそれに続いて生 私は病気だ。というマイナスの感情を固定させてしまいます。 上の解説は、大学病院でもてあましがちな難病を治すのには

> ちあがり、全盲の眼はあいています。その場合 おいて名人でありました。ですから難病が即座に治り、 全、怪快に転じます。イエスはマイナスをプラスに転じることに

汝の信ずるごとく汝になれ

汝の信仰なんじを救へり

の方法は、信』の一字につきるということです。言葉をかえて私 とイエスは言っています。マイナスをプラスに転じるための唯

思いこむことは必ず実現する!

生命の科学四二頁を参照のこと) 反復の技術と呼んでいるのはこのことです。 (ア氏著久保田氏訳 諦、波羅矯諦と、般若心経が教えているのはこのためです。 ただけると思いこむことは、常識ではまず不可能です。獨諦、 と言っています。しかし、今まで治らないのに、 治る、

同じ程度に確認していきたいものです。 にわたっています。その一つ一つについて、難病にたいするのと ども、私以上の人がいるとは思えません。しかしこれは健康にた 確認している点では、私と同じ程度の人はあるかもしれないけれ い比率で全、軽快しています。従って、ア氏の考え方の正しさを してきました。あらゆる難病の人々が受講しますが、九○%の高 いしてだけです。ア氏が教えている超常の知恵は非常に広い範囲 難病にたいする超常の考え方を私は十五年間、 毎日、

ば見るべし、見ずんば聞くべしと。(正法眼蔵随聞記第六) 古人曰く、聞くべし、見るべし、得るべし。また曰く、得ずん この記事に

おいて私が強調したいのは、

飛行船の

きに着陸して離陸したと彼らは主張している。 きに着陸して離陸したと彼らは主張している。 きに着陸して離陸したと彼らは主張している。 きに着陸して離陸したと彼らは主張している。 で、風に逆らって飛ぶことが可能で、接近したといて、風に逆らって飛ぶことが可能で、接近したといて、風に逆らって飛ぶことが可能で、接近したときに着陸して離陸したと彼らは主張している。そのながらその物を \*飛行船 \*\* は人間の操縦する或る種の航空機で、強烈なサーチライトを持ち、人間らしき乗員が乗っていて、風に逆らって飛ぶことが可能で、接近したときに着陸して離陸したと彼らは主張している。 きに着陸して離陸したと彼らは主張している。

も重要なしかも無視された章の一つが終わっていた。 を持ち続けるUFOファンもいなくなって、大衆は を持ち続けるUFOファンもいなくなって、大衆は ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまたも飛行船が ところが一八九七年三月になってまた。 大楽は と西部一帯にかけて数千名の目撃者の面前で大挙し には一それは五月のことだが一このUFO には一それは五月のことだが一このUFO には一それは五月のことだが一このUFO

> らゆるUFO事件のナゾが見られるような気がするのである。 おされることはきわめて重要なパタン(原型)の存在をたしか であるのにもっぱら役立つのであって、目撃報告のいくらかを調査 が調査することはきわめて重要なパタン(原型)の存在をたしか あるのにもっぱら役立つのであって、目撃報告のいくらかを調査 した後にこそそのパタンの持つ意義にわれわれは注目するように あるのであって、このパタンの持つ意義にわれわれは追去と現在のあ 、この神秘的な事件を絶え 、一八九七年の前記の事件に関する報導のごくわずかな部 であるのであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ のであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ のであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ であるのであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ のであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ のであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ を終こことはきわめて重要なパタン(原型)の存在をたしか であるのであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ ののであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ ののであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ のであって、このパタンのなかにわれわれは過去と現在のあ のである。私や他の数名の人がこれまでに公にした ののであって、目撃報告のいくらかを調査 はいり、この神秘のといている。 である。 である。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 ののである。 のである。 のである。 のである。 ののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 のののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。

その後突然驚くべき数の報告が出始めたのである。その後突然驚くべき数の報告が出始めたのである。れるように、その目撃も徐々に始まったのではない。そして私のれるように、その目撃も徐々に始まったのではない。そして私のカ州上空に再び現われた。現代のUFO騒動の初期の段階に見らって八九七年の三月下旬に例の飛行船がキャンザス州とネブラスーへ九七年の三月下旬に例の飛行船がキャンザス州とネブラスーへ九七年の三月下旬に例の飛行船がキャンザス州とネブラスーの

価するものならば、 撃されていたようであるが、 く二夜にも出現した)しかしこれに先立って、 くとも五十名の市民が目撃したと新聞は述べている。(それは続 **ヂ** 州北部とネブラスカ州南部の牧場労働者や農民たちによって目 から最初の報告が行なわれている。その町で午後十時に一機の わ ゾの飛行船**、** れわれが知る限りでは三月二十五日にキャンザス州 が (形状は不明 )町の上空を通過したのを少な アイ オワ州も少なくとも一回は飛行船の訪問 ロバート・ヒバードの証言が 主としてキャン ベ

ては彼がその異常な体験を持ったかまたは夢を見たということについたズボンが裂けて助かったという。一新聞は伝えた。「彼はの後尾についている引き綱からぶらさがっているパイカリッが彼の後尾についている引き綱からぶらさがっているパイカリッが彼を営んでいるヒバードの話によれば、三月下旬の或る変、飛行船を受けたかもしれない。スー市の北方十五マイルのところで農業を受けたかもしれない。スー市の北方十五マイルのところで農業

撃に関する別な情報源がある。キャンザス州メリーズヴィル、ワシントン、ハダムなどにおける目ネプラスカ州リンカン、ピアトリス、同州内の他の場所や、キ

できた。

をやったあと北西に消えていった。

りと、しかも地面近くを飛びながら、町の郊外で一連の示威運動的と、しかも地面近くを飛びながら、町の郊外で一連の示威運動を見たが、、気球にしては大きすぎる。物であった。ゆっくもなくオマハの南東地区の住民たちも大きな輝く光を放つその飛停止して再び飛び去った。三十分間も見えたのである。その後まらは、空中を通過する一個の不思議な物体を見た。それは空中にこ十九日の夜、ネプラスカ州オマハの一教会から出た参詣者た

降したかと思うと急速に飛び上がる。動き、次に北へもどった。高度はさまざまであった。地面近く下を見た」とその町の新聞は報じている。それは西から北へ南へとある。八時十五分にキャンザス市で「数千の人々が不思議な光体いる。この夜ミズーリ及びキャンザス両州で目撃が発生したのでいる。この夜ミズーリ及びキャンザス両州で目撃が発生したのでいる。この夜ミズーリ及びキャンガス両州で目撃が発生したのでいる。この飛行船の最上の報告のいくつかは四月一日の夜に出されて

キャンザス市。タイムズ。紙によれば次のとおりである。

う人もある」

「その光体は街路燈ほどの大きさで、雲の高さにあるようには「その光体は街路燈ほどの大きさで、雲の高さにあるようとの大体の進路は北西に向かっていたが、次に明るい赤色に変化した。とばらくはその光が白かったが、次に明るい赤色に変化した。

十分ほど観測して、その現象のとりわけ詳細な光景を見ることがキャンザス州エヴァレストの市民は同夜その飛行船を一時間二

雲に反射したために船体の輪郭がはっきり識別された。端に沿って動くように思われたが、船中の強力な光線(複数)が「いっとき五分間ばかり飛行船は空中に低くたれている雲の下

べている」 マイいる 当 マイ エンドラは二十五ないし三十フィートばかりの長さに見え、イコンドラは二十五ないし三十フィートばかりの長さに見え、イコンドラは二十五ないし三十フィートばかりの長さに見え、イコンドラは二十五ないし三十フィートばかりの長さに見え、イイ いる 」

金星だったのだと説明したが、これを聞いた一目撃者が鼻息を荒ゼルは現代の有名な円盤否定論者)、それは全然飛行船ではなく「一八九七年のメンゼル」ともいうべき一匿名氏は(注=メン

去って南の空に消えたりするものか」って急速に飛んだり、地上に向かって急降下したり、大きく飛びくして言った。「金星がすばやく動きまわったり、地平線を横切

ば子供の遊びみたいなものさ」 でキャンザス州レヴンワース砲台の一衛兵が飛行船を見たと でかしたが、これは結局、本人がこのことをしゃべり続けるならはいつか武器として使用されるかもしれないとほのめかしたレヴンワース砲台の一技師は言った。「ちょっと考えてみたまえ。軍団を乗せた飛行船が都市の上空へやってきて、あらゆる大きさや団を乗せた飛行船が都市の上空へやってきて、あらゆる大きさやがでいまれたが、これは結局、本人がこのことをしゃべり続けるなら報質の爆弾を下界の人間のなかに落とす光景を一。殺りぐはものすごいもんだろう。或るときの戦争は別なときの戦争にくらべれば子供の遊びみたいなものさ」

2

っきりした人間の声とが闊こえてきたのだ。
い光を見たが、それは船体のぼんやりした輪郭をあらわしていた。い光を見たが、それは船体のぼんやりした輪郭をあらわしていた。い光を見たが、それは船体のぼんやりした輪郭をあらわしていた。これは一八九七年中の出現騒動に一機以上の飛行船がであった。これは一八九七年中の出現騒動に一機以上の飛行船がやればいが、それは一八九七年中の出現騒動に一機以上の飛行船がであった。

ながら高速で北の空へ消えていった。の中へ入り込み、まもなく現われてから、依然として風に逆らい/一個の葉巻型物体を目撃した。五分間見えてから風に逆らって雲四日後に数百のオマハの住民は約四分の三マイルの高度で飛ぶ

ある。発的の発生した。目撃の行なわれた地域をあげると次のとおりで発的の発生した。目撃の行なわれた地域をあげると次のとおりで、九日と十日の夜には三つの州にわたって飛行船の目撃事件が爆

四月九日にオクラホマ州ノーマンで、ノーマン州立銀行の現金

して行った。これは同時にナイルズ・センターとシャーマーヴィが低く出現し、それから西方へ向かって町の上空を妙な飛び方をという。 (これから二日後に、ノーマンのほとんど四百名の人がこれと同じ現象を目撃したと言っている) これと同じ現象を目撃したと言っている) 保沢長の まじめな人で、敬けんな教会メンバーである。T・J係次長の まじめな人で、敬けんな教会メンバーである。T・J

っている。 にいる。 かっぱい がいりょう にくいる にがれた。シカコットリビューン に紙四月十日付に次のように 載目撃。これは奥地へ飛び、ゆっくりと北西に転じて、暗黒のなか、 九時三十分にはシカゴの南部市民が湖の上空を横切る飛行体を

ルでも見られたが、距離はうんと遠かった。

体の容積の見積りとしてあやふやな根拠だが、一同の意見として輪郭をスケッチしたと言っている。高度不明の空中を進行する物用意した人々によって観察され、この人たちは光を帯びた物体の「その動く驚異的な物体は、数ヵ所において小望遠鏡や双限鏡を

な構造であるという点であった。一致したのは、主胴の長さは約七十フィートで、細長くて弱そう

を改っていた。

ないという。

ないし三フィートばかりであった。形は長円形で大きな赤色光川ないし三フィートばかりであった。形は長円形で大きな赤色光に転じて「ものすどいスピードで」あっというまに消え去った。

ないと、エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の物体より小型の飛行船がある。エヴァンズトンやシカゴ南部の地域がある。

まじめに取り上げねばならないものと思う。

開記事は探索者たちが何を見つけたかどうかを述べていない。のメッセージではないかと思って探しに出かけた人がいたが、新シュートの如き物を落とした。目撃者のなかにはこれは乗員から空に停止していた。そのあと北西に向かったが、光のついたパラでは下側の飛行船を見たが、そのとき四十分間も市の南西部上次はアイオワ州の四月十日。ニュートンでは午後八時に二千の次はアイオワ州の四月十日。ニュートンでは午後八時に二千の

タムワ、八時十分にアルビア各町の上空にも出現した。この飛行船はまた七時二十五分にエルドン、七時四十分にはま

者たちは高度を四分の三マイルと見積っている。が上空を飛ぶのに十五分を要した。双眼鏡でそれをながめた観察イリノイ州では強烈な白光を放つ不思議な物体がゲイルズバー

よい仕事があると彼は言う。 飛行船と呼んだ物体を自身で見たわけではない。自分にはもっとはわからない。とちろんホウ教授は彼のいう。まぬけな同胞。が不思議な空中の物体のヘッドライトとして認められた理由が私に定の軌道を進行してきている。それで過去三週間それが停止して定の軌道を進行してきている。それで過去三週間それが停止してっ数授を笑わせた。「オリオンのアルファ星が一千万年天空の一

とっていたなあ」
「この物体はオリオンのアルファ星とは完全にはずれたコースをはヒューッという音を放った。いかにも皮肉そうに彼は強調する。色光を見たが、それは二個の葉巻型物体を映し出した。その物体エヴァンズトンのジョーゼフ・ピアーセンは赤、緑、白などのエヴァンズトンのジョーゼフ・ピアーセンは赤、緑、白などの

3

がて「視界から消えた」という。どうやら着陸したらしい。よると、日没直後に現われて次第に地面に近づきながら飛び、やッイトがマディスン『センティヌル』 紙の記者に語ったところにンまでずっと一機の飛行船が汽車を追いかけた。車掌のジョー・十五日の夜、サウス・ダコタ州のハワードからアーティージャ

に向けて飛び、市の背後の丘の彼方へ飛び去った。ントン市のワシントン記念碑に接近し、それからジョージタウン撃された。うわさによれば別な飛行体が高度六百フィートでワシ別な飛行船がキャンザス市ユーレカで同夜九時に人々により目

(ニューヨーク・サン紙)な速さで南東の方向に航行しており、壮大な外観を呈していた」サーチライトの光線によって明るく照らし出されたが、風のよう巨大なチョウの如き大きな翼を持っていた。それは二つの大きな巨大なチョウの如き大きな翼を持っていた。それは二つの大きな二十四時間後にテキサス州の六つの都市で「メキシュ葉巻に似二十四時間後にテキサス州の六つの都市で「メキシュ葉巻に似

であるという印象を受けた」きなヒレのついた百八十フィートの長さの巨大な円スイ形の物体によれば次のとおり。「強力な双眼鏡で調べたところ、両側に大ア州シスターズヴイルの地上をサーチライトで照射した。一記者三日後の午後九時に一個の巨大な物体がウェスト・ヴァージニ

4

しかもキャンザス州の一通信者の努力によって、本人の主張にたのの一つである。目撃者はきわめて信頼に価する人だったようで、川レロイの技手の報告で、UFO物語の記録中最もすばらしいもに述べてある。他の一つは最近まで公表されなかったキャンザスに述べてある。他の一つは最近まで公表されなかったキャンザスに対する。一つは有名なシスターズヴィル事件(前述)で、二つを生じた。一つは有名なシスターズヴィル事件(前述)で、二のを生じた。一つは有名なシスターズヴィル事件(前述)で、

いする詳細な裏付けを私は入手することができた。

る。 一方キャンザス州イェイツセンターの『ファーマーズ・アドヴー方キャンザス州イェイツセンターの『ファーマーズ・アドヴー

社に次のような話をした。

一、アンダスン各郡にわたって知られている人である。氏は新聞初期の州議会の議員であったので、ウッドスン、アレン、コフィを見たと声明してかなりの反響を起こした。氏は古い移住者で、四月二十一日)にこの町へ来て、うわさの種になっている飛行船四月二十一日)にこの町へ来て、うわさの種になっている飛行船のボーーノンのアレグザンダー・ハミルトン氏は前の水曜日(

っくりと下降するのが見えるんだ。(二百二十ヤード)離れた牛の囲いの上空から一台の飛行船がゆったが、戸口まで行って仰天したことには、家から約四十ロッドッがいたずらをしているのだろうと思いながら起き上がブルドッグがいたずらをしているのだろうと思いながら起き上が「先週の月曜日の十時半頃、家畜の騒ぎで目が覚めた。たぶん

ったコンドラから成っていた。百フィートと思われる巨大な葉巻型の胴体とその下部につり下がまで来た。われわれは五十ヤード以内に近づいた。それは長さ三かに下降を続けて、やがて地面から三十フィートばかりのところかはオノをつかんで家諸囲いのほうへ走った。一方飛行船は静小作人のジド・ヘズリップと息子のウォールを呼んでから、み

つあった。一つは強烈なサーチライトに似た光で、他の二つは小るく照らされていて、あらゆる物がはっきりと見えた。照明は三せまい細長い材料とが交互になったものでできていた。内部は明ゴンドラはガラス板または他の透明な物質と、何かほかの巾の

に向けることが可能だった。さい光だ。前者は赤色で後者は緑色だ。大きな光はあらゆる方向

物の透明でない部分はすべて暗赤色を帯びていた。物の透明でない部分はすべて暗赤色を帯びていた。その乗た。二人の男と一人の女、それに三人の子供だ。彼らはペラペラ内部には私がかつて見たことのない奇妙な人間が六人乗ってい

**唸り**始めて、飛行船は鳥のようにふわりと浮かび上がった。 ートのタービン車が、ちょうど選別機のシリンダーの音のようにただちにこちらの姿をとらえて、何かわからないパワーにスイッただちにこちらの姿をとらえて、何かわからないパワーにスイッたがわれれは驚異と恐怖に満ちたまま黙って立っていた。すると

西方の、コフィー郡に住んでいるランク・トーマスがその日彼のの中でわめいて飛びまわっている三才の若い牝牛の真上にとまっついていて、一方の端は船体へつながっているのがわかった。だが船体や牛やすべてがゆっくりと浮かび上がって切り離した。だが船体や牛やすべてがゆっくりと浮かび上がってかた。一同は家へ帰ったが私は全く恐ろしかったので、網をわれわれはそれをはずそうとしたが、できなかったので、網をわれわれはそれをはずそうとしたが、できなかったので、網をかり離した。だが船体や牛やすべてがゆっくりと浮かび上がってからかめ、北西の方に消えてゆくのを驚き呆れて見ながら立ってかた。しかし火曜日の朝起きて馬に乗り、牛の行方を探しに出かけた。だが夕方レロイに帰ってみると、大さ約半インチで、同の中でわめいて飛びまわっている三才の若い牝牛の真上にとまってがから、コフィー郡に住んでいるランク・トーマスがその日彼の中でわめいて飛びまわっている三才の若い牝牛の真上にとまっているの、コフィー郡に住んでいるランク・トーマスがその日彼の中でわめいて飛びまわっている三才の若い牝牛の真上にとまっている。

なものともう関係を持ちたくない」ないのともう関係を持ちたくない」ないのだ。私の家族の者もみな飛行船を見たのだ。だがあんのだ。私は昨夜家へ帰ったが、眠り込むたびにあの強烈な光を放めた。私は昨夜家へ帰ったが、眠り込むたびにあの強烈な光を放めた。私は昨夜家へ帰ったが、眠り込むたびにあの強烈な光を放めた。私は昨夜家へ帰ったが、眠り込むたびにあの強烈な光を放めた。私は昨夜家へ帰ったが、眠り込むたびにあの強烈な光を放めた。私は昨夜家へ帰ったが、眠り込むたびにあの強烈な光を放めた。私は、身元確認のためにそれを町へ持って行ったが、柔らかい地スは、身元確認のためにそれを町へ持って行ったが、柔らかい地スは、身元確認のともう関係を持ちたくない。

ように掲載している。
る。同紙はハミルトンをよく知っている町の知名士の証言も次のであることをよく知っていたと『アドヴァケイト』紙は結んでいた。また氏を知っている人のすべてが、氏の言葉はすべてまじめハミルトン氏はショックから完全に立ち直っていないようだっ

を宣蓄します。

すので、私たち署名人一同はここに次の口供書に偽りのないことけので、私たち署名人一同はここに次の口供書に偽りのないことしたし、未来においてもそうでしょう。無知か疑い深い人は右のしたし、未来においてもそうでしょう。無知か疑い深い人は右のう人や信じない人がいることは現在もそうですし、過去もそうでうしなりそうもないような物事の真相が提示されるときは必ず疑

を心から信じます。からして、彼の飛行船に関する話が真実で正しいものであることていますし、彼の言葉が人から疑われたことがないという事実私たちは十五年ないし三十年間アレックス・ハミルトンを知っ

B·V·ホァートン(州油田監督官)

畑であの牛の皮や足や頭を見つけたことがわかった。

して疑わないでしょう。

H・H・ウィンター (銀行家)

・S・ジョンスン(薬剤師)

アレックス・スチュアートへ治安判事

・バトラー(楽屋)

H・C・ロリンズ (郵便局長)

E・K・ケレンバーサー (医学博士) ・K・ハント(郡治安官)

H・スティチャー(弁護士)

・ウェイマイアー(薬屋)

ャス・1・マーティン (証書検認官)

右は公証人立会いのもとに署名宣暫されたことを証す。

一八九七年四月二十一日

公証人 W・C・ウィリー

ニューズ』紙は別な宣誓書を掲載した。 ハミルトンの物語をコピーしてからパーリントンの『デイリー

れて以来氏を知っていること、(これはどうやら当時のミズーリ をここに証言します。真実を愛する人は氏の如何なる陳述をも決 と、どの点から見ても全く誠実で信頼できる人物であることなど 言及したものらしい)氏がコフィー郡の最初の郡主事であったこ 州とキャンザス州が闘争中の奴隷解放問題に巻き込まれたことに グザンダー・ハミルトン氏が一八五五年にミズーリ州から追放さ 「キャンザス州バーリントンの住民たる私たち署名人は、アレ

J・M・レイン

H・E・カウジル

オーソン・ケント

加・マンスン

M・M・グリメス

J・E・グリメス

J・M・ボールドウィン デイヴィッド・グリメス

右は公証人立会いのもとに署名宣誓されたことを証す。 八九七年四月二十九日

H・B・チェニー

、たが、二人の婦人が氏に語ったところによると、この物語はハミ 見たと主張していたという。彼女らの父(ウォーレス)は人から 嘲笑されるのを恐れてか、この問題を語ろうとはしなかった。 で不思議な飛行船と不思議な乗船者が子牛をさらって逃げるのを ルトン家では有名な話となっていて、祖父は一九一二年に死ぬま にキャンザス州トピーカのハリー・フリーナー氏が彼女らに会っ てくる息子のウォーレス・ハミルトンの娘たち)最近一九六五年 によって示されている。(この物語で《ウォール》という名で出 ハミルトンの誠実さを示す証拠の最後的なものは彼の孫娘たち

ーカンソー・ガゼット。紙でさえも、この事件を「最も真実な物かに、俗っぽい。飛行船目撃事件類をかつては嘲笑していた。アれた人だったらしい。彼のうわさは一体に良好である。まだはる人柄に関する情報が少ないからである。だがこの人はかなりすぐ人柄に関する情報が少ないからである。だがこの人はかなりすぐり、正確な日時は不明)、裁断がさほど容易ではない。目撃者の申し立てによれば同じ頃に発生したという次の"技手"の物語申し立てによれば同じ頃に発生したという次の"技手"の物語

マウンティン鉄道の軍掌』と述べられている。話の主はジェイムズ・フートンで、』よく知られたアイアン・

と。ら私が話すことを信用してよろしい。それはこんなふうに起こっら私が話すことを信用してよろしい。それはこんなふうに起こったかいまかる。これは絶対に間違いない。だか

音だ。

さい、

でいた。どうみても機関車の空気ポンプの作動音に似たいた。

でいた。

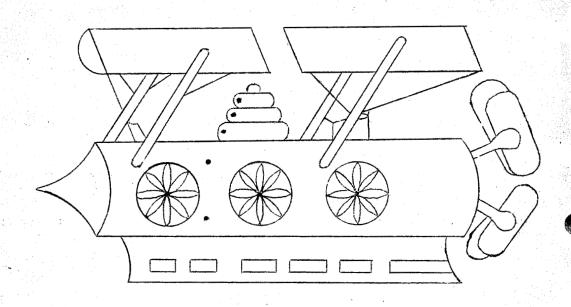
でいたので、少しばかり狩猟をするためにホーマン(アルンソー州)へ行った。それで駅へ引き返そうとし始めたのは大時すぎてからだった。それで駅へ引き返そうとし始めたのは大時すぎてからだった。その場所へ着いたのは午後の三時頃だられたのは、

でいたので、少しばかり狩猟をするためにホーマン(アルンソー外)へ行った。その場所へ着いたのは午後の三時頃だられば臨時列車を回送するためにテクサーケァナへ行っていた。

Lo は、こいつはあちこちで多くの人が見た有名な飛行船だなと思っろで、そのときの感情をとても十分にはあらわせない。すぐに私の空地で音をたてている物を見た。『驚いた』と言ってみたとこれはすぐに音のする方へ行った。すると五、六エイカーばかり

> 船内には中くらいの身長の男が一人いたが、その男は黒メガネをかけていた。彼は船体の後尾と思われるあたりで修理をやって をかけていた。彼は船体の後尾と思われるあたりで修理をやって をかけていた。彼は船体の後尾と思われるあたりで修理をやって が次第にふくらんでいる。両横には曲がる金属で作られた三つの よく調べてみると竜骨は二つの部分に分かれていて、ナイフの よく調べてみると竜骨は二つの部分に分かれていて、ナイフの よく調べてみると竜骨は二つの部分に分かれていて、ナイフの よく調べてみると竜骨は二つの部分に分かれていて、 か次第にふくらんでいる。両横には曲がる金属で作られた三つの 大きな車がついていて、船体が前進するにつれてそれがへこむよ 大きな車がついているのである。

とでくわしいことがわかるでしょう』これは圧縮空気と飛行翼とを使っているのです。だがあなたはあーキによく似ていますね』と私は言った。『たぶんそうでしょう。『失礼ですが、その音はウェスティングハウス社のエアープレ



フートンがスケッチした飛行船

排障器 ケァリフォルニア州の目撃(複数)でも著しく目立っていた。そ 受け入れるのに障壁となるかもしれないが、一方それは飛行船存 置)に似た物がナイフの刃のように鋭くて、ほとんど針のように 用していたと言ってよいだろう。 との明確な類似性を帯びている。 飛行船は一八八〇年にニューメキシコ州を横切った不思議な物体 きくて、横側ではなく船体の下部にあった。更にフートンの見た 在を報告したことを忘れてはならない。ただしこの場合は車が大 アレグザンダー・ハミルトンが推進機構と関連した『革輪』の存 のことをフートンが知っていたとは考えられないことだ。前述の 飛行船目撃事件に注意)、横腹の扇風機型車輪は、一八九六年の な飛行船(複数)が以前に報告されているし(特にシカゴ南部の 在の状況証拠となるかもしれないのである。これにやや似たよう は当然ついていると思われるベルまたはベルのヒモはなかった」 とがっていたという点だ。船体のまわりにはよく整った機関車に フートンがスケッチした飛行船の図は、見たところバカらしく ありそうもない物のような印象を与え、この物語を全面的に (機関車や電車の前につけて線路上の障害物を取り除く装 私がおぼえている一つの特徴

6

以下の証言はアーカンソー州のホットスプリングズの二人の官し一つの実例だけは詳細に述べるに価する。ーグに達した。ただし五月まで散発的に発生は続いていた。しか一八九七年の飛行船目撃騒動は四月の第三週以後にたしかにピ

立てによれば二人は公務中に一機の飛行船とその乗員たちを見た官憲サンプター警官とマクルモアー郡治安官補の目撃談で、申し

「一八九七年五月六日の夜、この町から北西に向けて馬で疾走れは呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れは呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れは呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れは呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れば呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れば呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れば呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れば呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」れば呼びかけた。『だれか? 何をしているのか?」

われはぬれているほうがいいのだと言った。誘いかけて、雨の降っていない場所へつれて行こうと言う。われ

見もしなかった。
お体の強い光がたびたび点滅するのはどういうわけかと男に尋問をしなかった。その飛行船が飛び立つ音を聞きもしなければたと答えた。ホットスプリングズに数日間滞在して温泉に入りたたの国を十分に見てからテネシー州ナシュヴィルで解散すると言いのだが、時間の余裕がないのでそれができないと言う。彼らはどの国を十分に見てからテネシー州ナシュヴィルで解散すると言いの話を十分に見てからテネシー州ナシュヴィルで解散するからはどろいった。

ジョン・マクルモアージョン・J・サンプター

右は公証人の立会いのもとに署名宣誓されたことを証

一八九七年五月八日(一八九七年五月八日)の立会いのもとに署名宣誓されたことを証す。

C・G・プッシュ」

実な人なので、両氏の陳述は真実なものとして十分に信用できる。 これのでは、『アーカンソー・ガゼット』紙は両氏は疑いなく誠の真剣さは、その物語を事実として受け入れられぬ一方で両氏がの真剣さは、その物語を事実として受け入れられぬ一方で両氏がのすがないのでないことを知っている多数の人々を迷わせている。しかも両氏がのようにはいいる。しかも両氏がは、アォート・スミス市の『デイリー・ニューズ・レコード』紙は、フォート・スミス市の『デイリー・ニューズ・レコード』紙は、

ものである

男と一人の女とが操縦する飛行船に出会ったと称している)の一致か否か、四月中旬にイリノイ州の作男(複数)が、二人のなる」と述べている。サンプターとマクルモアーがウソをついているとすれば、両名は他の目撃事件類や入手しがたいと思われるいるとすれば、両名は他の目撃事件類や入手しがたいと思われるいるとすれば、両名は他の目撃事件類や入手しがたいと思われるいるとすれば、両名は他の目撃事件類や入手しがたいと思われるいるとすれば、両名は他の目撃事件類や入手しがたいと思われるいるとが操縦する飛行船に出会ったと称している)が、二人の動語の最後の一節に特に注意を払う必要がある。すなわち

7

一九〇九年にはウェイルズとニュージーランドで、一九一四年に地球人、それもおそらくアメリカ人の発明家によって操縦されているということにほとんど疑いはなかった。キャンザス州コロニルるということにほとんど疑いはなかった。キャンザス州コロニルの"フリー・プレス"紙の或る主筆を除いて(この人は飛行船で乱をUFOの部類に入れることを差し控えてきた。というのはそれが文字通りの意味をなす物(未確認飛行体)である一方、われわれが今日UFOと呼んでいる物とは全然異なるからである。れわれが今日UFOと呼んでいる物とは全然異なるからである。こうした飛行船の存在を認める人々のあいだには、この乗物がこうした飛行船の存在を認める人々のあいだには、この乗物がには、この乗物がである。

た飛行をするために作られた一種の空気より重い建造物である。た飛行をするために作られた一種の空気より重い建造物である。はアフリカで見られた)、飛行船であって、この大気中を限られ

いのである。 存在を認めているわれわれにとって事新しく期待すべきものはな 度に進歩したデザインの飛行体。とか、小人。とか なかったのである。 "反電力によって推進するUFO、だの"高 によって予言されていた。ここには彼らの理解力を超えた概念は ある。想像による飛行船のあらゆる機能が十九世紀のアメリカ人 人』といった考えは存在しなかったのだ。要するに今日UFOの 将来に発明されるだろうと広く信じられていた。これは現在、惑 速な進歩をとげつつあったのであるから、或る種の航空機が近い 持するのに都合よく行なわれていた。当時科学において比較的急 建造物であるという考えは、 星間宇宙船が数年後に完成するものと期待されているのと同様で その時代のあらゆるコンタクド物語において、 当時の科学技術や気質を都合よく支 飛行船が "金髪の金星

うなきわめてコッケイな物としてよりも、もっと進歩したデザイの信念を強めたのである。もし乗員たちがその出現にたいする地特殊な性質のためにコンタクトはそういうふうに行なわれねばなちなかったのだろう。したがって地球の建造物であるという人々ちなかったのだろう。したがって地球の建造物であるという人々らなかった。ただし制限されたコンタクトは起こることもあるし、まった。ただし制限されたコンタクトは起こることもあるし、まった。ただし制限されたコンタクトは経りも、地避け得られないもので

ンの機械を飛ばしたことだろう。

一八九七年の飛行船目撃報告類を研究して、一人の著名なリアの時期を研究したことのある人のほとんどすべての人は、これはいが、むしろその考えは、存在する資料の皮相的なやや不完全ないが、むしろその考えは、存在する資料の皮相的なやや不完全なの時期を研究したことのある人のほとんどすべての人は、これは全く地球人の仕業ではないかと考えている。人を迷わせるに足る全く地球人の仕業ではないかと考えている。人を迷わせるに足る全の形であるかではないかと考えている。人を迷わせるに足るを必密にしておくことができるとは絶対に考えられない」と結論づければならない。

物は何も現われていないと考える必要がある。物は何も現われていないと考える必要がある。

おは何も現われていないと考える必要がある。

物は何も現われていないと考える必要がある。

かは何も現われていないと考える必要がある。

かは何も現われていないと考える必要がある。

かは何も現われていないと考える必要がある。

かは何も現われていないと考える必要がある。

かは何も現われていないと考える必要がある。

かは何も現われていないと考える必要がある。

いうことである(必ずしも惑星間宇宙船とは言えないが)。このは、この飛行船はその素性において現世のものではないらしいと私が意見として述べたいのは、本稿中で推測したように、真相

の推測に基づいたものである。 複するかもしれないが、これはUFO乗員の目的に関する正反対定するならば、この神秘は解明されると言いたい。この二点は重うとしているのか、または②観測者の環境を考えて出現すると仮ように臆測すると、UFOをあやつる人間は①われわれを惑わそ

の問題を論じようと思っている。 はず右の(1)においては、どこか他の場所、から来た人間によって問題を論じようと思っていることは右の仮説を立てる上ある。彼らがこの地球上でやっていることは右の仮説を立てる上ある。彼らがこの地球上でやっていることは右の仮説を立てる上ある。彼らがこの地球上でやっていることは右の仮説を立てる上ある。彼らがこの地球上でやっていることは右の仮説を立てる上ある。彼らがこの地球上でやっていることは右の仮説を立てる上ある。彼らがこの地球上でやっている。必ずしも敵意ある。彼らがあるわけではない。ただし私はいずれ別な記事でこと思っている。 とず右の(1)においては、どこか他の場所、から来た人間によって問題を論じようと思っている。

われわれは空飛ぶ円盤が宇宙船であると信じさせられている。とかたちこそ地球人に最も容易に信じて理解してもらえる人間であるかの如く振舞っているのである。古代においては迷信にとらわれた人々はUFOを神または魔法使いと呼んだ。W・R・ドレイクが述べた或る奇妙な物語( "ノルマン時代の宇宙人" と題するかの如く振舞っているのである。古代においては迷信にとらわた円盤"の中で、聖書に出てくる天使なるものは実際にはUFO に乗った人間であったと論じている。今日この宇宙時代においては迷信にとらわれわれは空飛ぶ円盤が宇宙船であると信じさせられている。と した円盤"の中で、聖書に出てくる天使なるものは実際にはUFO に乗った人間である。古代においては迷信にとらわれわれは空飛ぶ円盤が宇宙船であると信じさせられている。と した円盤"の中で、聖書に出てくる天使なるものは実際にはUFO に乗った人間であったと論じている。今日この宇宙時代においては迷信にとらわれわれは空飛ぶ円盤が宇宙船であると信じさせられている。と

ろう?たという説よりもっと話のわかる説があるとすれば、それは何だたという説よりもっと話のわかる説があるとすれば、それは何だ乗った年よりも六年半前だがしナソの飛行船が地上のものであっすると、一八九七年四月に一これはライト兄弟が初めて飛行機に

り下 0 訪問の勤機については私はさほど疑わしい見解をとっていない。思うに、おそらくリア 0 乗員はリア 0 の性質そのものによる理由で、地球人とおおっぴらなコンタクトができないのだろう。には飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに―。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに一。もしには飛行船で、地球人とおおっぴらば、それがあまりに奇妙なためには飛行船で、地球人とおおっぴらば、それがあまりに奇妙なためには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というふうに一。もしには飛行船で、一九四七年には宇宙船で、というようにつきないのだろう。

を示している。コールが書いているように、個々の報告はこのナ般の状況から『空飛ぶ物体』を引き離そうとする試みの無意味さとにかく真相が究極には何であろうとも、一八九七年の騒ぎは一

そこで別の場方のはようと解してもつまてのである。の円盤こそ何よりも重大なことを意味するのである。ともなことだ。たぶん個々の円盤は何も意味しないだろう。一般ソにたいするわれわれの理解を妨げるにすぎないというのももっ

するよりもはるかに深遠な神秘を生み出しているのである。ても、とにかくUFOはわれわれのほとんどが喜んで認めようといても、またUFO人が彼らの側の条件で地球人と会えないにしたいするその教訓は明らかである。われわれが故意にだまされてかもしれない。ケネス・アーノルド以後の時期にわたる研究家にそこで例の飛行船はナゾを解くための最大のカギの一つである

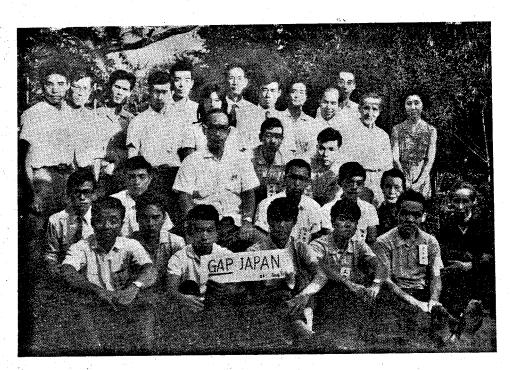
注 = 飛行船のアイデアはかなり昔からあったけれども、近代に 方式のもので、『車輪』をそなえたのはない。ツ伯の死後、 これが二九年八月に世界一周を二十日間でなしとげて新記録 ツェッペリン飛行船会社はL2-127を二七年に建造し、 百十九隻作られたが、それらはすべてガスによって浮揚する ○年代に各国を周遊できるほどに進歩した飛行船がどこかで 第二号は○五年に、第三号は○六年に建造され、これでもっ る。彼は一八九四年、五十六才のとき、アルミニウム骨組 もって飛行船実用時代は終りを告げたのである。 が一九三七年五月六日、レークハースト飛行場に齎陸の瞬間 を作った。しかし最新鋭のL2-129(ヒンデンブルク号 建造されたという記録はない。ツェッペリン飛行船は全部で って第一号は使いものにはならず、それ以前すなわち一八〇 て飛行船の実用性がやっと認められるようになった。したが アサ布、絹布を張った硬式飛行船の設計、試作に着手し、 いてこれを実用化させたのはドイツ人技師ツェッペリンであ 大爆発を起こした事件は編者の記憶に残っているが、これで 一号L2−1が完成したのは一九○○年であった。資金難で

#### 特別総会開催さる

司会により、生命の科学、の輪読と研究を開始する。谷区成城町の中田晴久氏宅において、今年度特別総会谷区成城町の中田晴久氏宅において、今年度特別総会会の成城町の中田晴久氏宅において、今年度特別総会会の成城町の中田晴久氏宅において、今年度特別総会

活発な討論が行なわれて真剣な空気がみなぎった。この日は第七課の『宇宙的記憶』を主に研修したが、

厚く御礼を申し上げます。(写真中央が久保田代表) じたのは六時三十分であった。ご協力下さった方々に なわれ、最後に高橋氏の挨拶によって盛況裏に幕を閉 話、その他與味ある事実談などが約一時間半ほど続い 田代表の講演に移った。アダムスキー派の闘士として 氏の挨拶に始まり、全員自己紹介のあと、GAP久保 記念撮影をし、再び会場で経過報告、会計報告等が行 奇心やひやかして集まったのではなく、高い目標をも 場面もあったが、総じて参会者全員が決して単なる好 ったりして、講演なれしている代表もたじたじになる 十数年を奮闘してきた代表の苦心談や円盤研究界の裏 い。このあと会員が庭園に出て中田氏のカメラにより って前進しようという態度を示されていたのは喜ばし て多大の感銘を与えた後、質疑応答に入る。回答は代 昼食少憩後、午後一時十分から総会に入る。高橋史 活発に質問が提出され、なかには高度な難問もあ



(ニラ沢記)

新 刊

1

手代用は不可。

今後再版

学 宇 宙 哲

ージ・アダムスキー

保 田 八 郎 訳

額小為替を利用のこと。 えないように。なるべく定 込まれたい。注文先を間違 ないので早目に下記へ申し 部数限定版のため書店には 広大な哲学の精髄を記した の大偉業。スペイス・プラ として不可欠であるが、少 現代最高の真理の書。これ ザーズから伝えられた深遠 科学』に続くアダムスキ 研究家の必読の書であり、 完結する。 アダムスキー でもって哲学のシリーズが 般人にも座右のバイブル パシ 1 生命 派

新書版 100頁 1部¥300 〒 50

埼玉県鴻巣市原馬室4 648 申込先

史(ちかし)

ス

生命の科学

G・アダムスキー

久保田八郎 訳

ことにより、 を生ぜしめる方法を詳述。 しめ日常生活に種々の奇跡 的想念を常時反覆思念する に解説した絶筆。特に宇宙 活で実践する方法を具体的 その実例が各方面で発生す。 ムス + 難病を治癒せ 1 の哲学 を

¥300 7 55 7 6 頁 **B**5 申込先 久保田八郎

귯

ニュ ーズ レタ ー パッ coo coo coo coo coo coo coo 1 部定価送料共 ¥100 パックナンパー(旧号) 宇宙同好 通 信 版! 一月刊一 申込先 東京都大田区調布千鳥町78 紀陽荘内 楠元幸二 〒共¥125 ☆一九六二年七·八月号 ☆一九六二年五・六月号 ☆第六号、七号 ☆第五号 **東込先** 掲載されない興味ある有益な記事を満載す。 久保田八郎論説「真実」「私の見解 円盤同乗事件」その他。 哲学」「地球、八時間震動す」「イタリアの くか」「地震と空震」その他」 スン氏との会見記」その他。 抑制法」「われら何をなすべきか」「宇宙哲 における協力の仕方」「私のセンスマインド 地段に関する報告」「私はなぜメキシコへ行 「真実は認められつつある」「ブラ 「サイレンスグループと金」「最初の因」「 「バビロンの時代」「宇宙哲学」その他。 「個人的体験を通じて求道へ」「ジョドレ バンクの神秘」その他。 「各国協力者からの情報」その他。 世界の変動」「まじめな探究者のために」 真実の真理と表面だけの真理」「この 日本GAP 」その他。 第二号 東京都豊島区雑司,谷一丁目二十 九番七号太田方 副機関誌。ニューズレ 合本 安 1)\* ターに 1

運

のたびたび本誌の発行が遅れて申し訳ありません。弁解がましいのたびたび本誌の発行が遅れて申し訳ありません。弁解がましいようですが、本誌発行については翻訳、編集、タイプ打ち製版、おのではかどらず、加うるにGAP以外の時間を利用してやりますのではかどらず、加うるにGAP以外の時間を利用してやりませんのでご安心下さい。不定期刊ながら必ず継続いたします。を忙この上ありませんが、本誌発行を停止するつもりは毛頭ありませんのでご安心下さい。不定期刊ながら必ず継続いたします。を付いし今回もひどく遅延したことにたいするお詫びの意味で本ますのしたのです。ご努力に感謝しております。

兄と種々画策中でありますので、ご協力のほどをお願いいたしまで、ます。最近も月ロケット "ルナ・オービター" が月の "静のでいます。最近も月ロケット "ルナ・オービター" が月の "静ので、これを発展されて、と科学界で実証されており、私としてはむしろ自信を高めは次々と科学界で実証されており、私としてはむしろ自信を高めはで、と科学界で実証されており、私としてはむしろ自信を高めはで、を科学界で実証されており、私としてはむしろ自信を高めて、東京都内に本格的な出版社を設立し、円盤と宇宙哲学関係の事門誌や図書を発行する構想も持っています。 新聞記事をあたまから盲信するわけにはゆきませんが、どのみちこれからは次第に真相が洩らされる方向にすすむでしょう。そこで従来の個人的なGAが現らされる方向にすすむでしょう。そこで従来の個人的なGAが現らされる方向にすすむでしょう。そこで従来の個人的なGAが現らされる方向にすすむでしょう。そこで従来の個人的なGAが現らされる方向にすすむでしょう。そこで従来の個人的なGAが現らされる方もありますが、そのようなことはありますが、とのような表情でありますが、といています。しかしてはないが、幹部諸は次々と対象ではありますが、といいます。

手紙の一部を次に掲げます。 他の資料はいずれ必ず送るように手配するからということです。 よるとアダムスキー撮影の円盤実写映画フィルム、スライドその ウランド・クセラ氏から十月八日付の私信が来ましたが、それに ウスト・クセラ氏から十月八日付の私信が来ましたが、それに の米国GAP本部(アダムスキー財団)の幹部として活躍中のロ

ヤマからクレ、コーベへ向かって内海を航行しましたが、実に美います。あなたの御依頼に喜んで応じましょう。あなたは東洋においてすばらしい機会を持っています。この活動において可能ないます。あなたの御依頼に喜んで応じましょう。あなたは東洋に実際私たち二人のあいだには真の温かい関係が存在していると思実際私たのたいそう思慮深い言葉と写真に心から感謝しています。「あなたのたいそう思慮深い言葉と写真に心から感謝しています。

しい光景でした。しかし爆撃で壊滅した諸都市よりももっと私

ンガーはアリスの助手として活動している幹部です。 「大いる人です。アドリエンヌ・ムンケバーグとジム・エンツミーである。」 「大いうのは、アダムスキーが一九五二年十一月二十日に初めて金というのは、アダムスキーが一九五二年十一月二十日に初めて金とはできません」 とはできません」

なかにはこの太陽系以外の別な太陽系から来る宇宙船もあって、近の情報によれば、種々のコンタクトが発生しているけれども、号には一応参考記事として掲載しました。一方ハニー氏からの最ちは真の金星人ではないことをアリスはほのめかしています。本ちは真の金星人ではないことをアリスはほのめかしています。本発生した事件ですが、これについて米国GAPは全然反応を示しの"アダムスキーが帰って来た? という奇妙な物語』は英国で

3

対断力の土台となるのは宇宙哲学なのであって、この基礎がない当断力の土台となるのは宇宙哲学なのであって、この基礎がないということです。また地球人が偽装したニセ宇宙人もいるので、これは友好的であったけれども、そのあと腰部にガンが発生したということです。また地球人が偽装したニセ宇宙人もいるので、これは友好的であったけれども、そのあと腰部にガンが発生したとれらは必ずしも友好的ではないから要注意! とあります。ハ

○・健康について、と題する記事の筆者巽直道氏は新精神学会の、健康について、と題する記事の筆者巽直道氏は新精神学会の、健康について、と題する記事の筆者巽直道氏は新精神学会の主宰者で、長いあいだ精神作用により多数の難病者を奇跡的に治主宰者で、長いあいだ精神作用により多数の難病者を奇跡的に治主宰者で、長いあいだ精神作用により多数の難病者を奇跡的に治主宰者で、長いあいだ精神作用により多数の難病者を奇跡的に治主宰者で、長いあいだ精神作用により多数の難病者を奇跡的に治さる。

宛ご照会下さい。 ② "一八九七年の不思議な飛行船"は英国の円盤研究誌 "フライング・ソーサー・レヴュー"本年七・八月号に掲載されたものイング・ソーサー・レヴュー"本年七・八月号に掲載されたものイング・ソーサー・レヴュー"本年七・八月号に掲載されたものイング・ソーサー・レヴュー"本年七・八月号に掲載されたものイング・ソーサー・レヴュー 本年七・八月号に掲載されたもの神戸市兵庫区矢部町五三、新精神学会、電話(四)三二四三神戸市兵庫区矢部町五三、新精神学会、電話(四)三二四三

○本会発行の各種刊行物の申込先がまちまちでまぎらわしくて恐ない。会員外の方にもおすすめ下さるようお願いいたします。これを応いる会員外の方にもおすすめ下さるようお願いいたします。さい。会員外の方にもおすすめ下さるようお願いいたします。さい。会員外の方にもおすすめ下さるとア氏の哲学研究は完べきまとめたもので、携帯に便利なように新書版にしました。この書まとめたもので、携帯に便利なように新書版にしました。この書まとめたもので、携帯に便利なように新書版にしました。これもやない。会員外の方にもおするとア氏の哲学研究は完べきません。当時では仕事を分担してやっておりますので、これもやない。

②日本GAPは毎月一回東京都内で研究会を開催しております。 へに なった は日本GAPとは別個な団体ではなく、同一グルトプですからご留意のほどを一。GDからは副機関誌 "宇宙同好通信" が出らご留意のほどを一。GD0 からは副機関誌 "宇宙同好通信" が出らご留意のほどを一。GD0 からは副機関誌 "宇宙同好通信" が出るに出席を希望される方は本誌第三十二号をごらんに なるかまた なんに ないますが、この会合を "宇宙研究同好会(略称GD0 )" と称していますが、この会合を "宇宙研究同好会(略称GD0 )" と称していますが、

東京都世田谷区成城町五六一、中田晴久、

電話(四一六)一三

◎例によって年質状は一切出しませんのでご了承下さい。(久) ・ の関心の深さを知ることができました。喜ばしいことです。 ・ とでした。期間中は本会からも応援に出て"宇宙への誘い"のパンフレットを配布しましたが、予想以上の反響があり、一般学生ンフレットを配布しましたが、予想以上の反響があり、一般学生之でした。期間中は本会からも応援に出て"宇宙への誘い"のパンフレットを配布しましたが、予想以上の反響があり、一般学生之末版一枚実費四十円、送料二十五円、計六十五円(切手で可っとう本号34頁に掲載の写真ご入用の方は編者宛お申込下さい。キャーの関心の深さを知ることができました。 ・ の関心の深さを知ることができました。喜ばしいことです。 ・ とでした。期間中は本会からも応援に出て"卓大なるアグムスキ森脇十九月氏主宰の"宇宙円盤研究会"は"偉大なるアグムスキネーの関心の深さを知ることができました。喜ばしいことです。